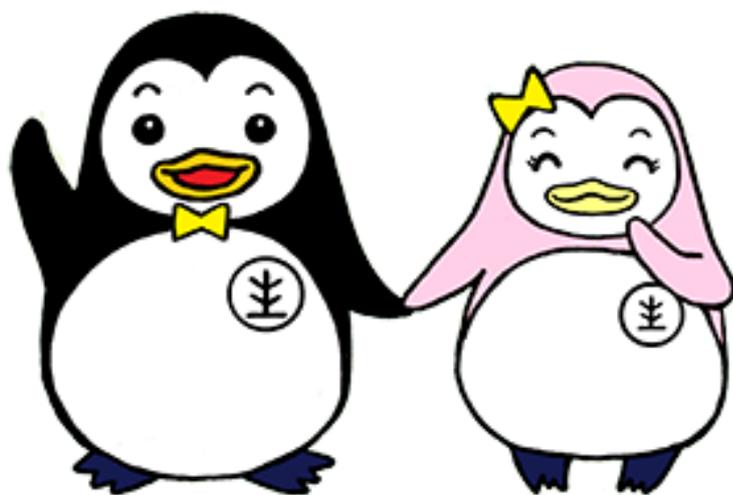


2025年度 西区BBS会 総会資料



2025年4月26日 (土)

西区BBS会

場所：かながわ県民活動サポートセンター & Google Meet

次 第

1. 会 長 挨 拶 会 長 川 岸 皐 月

2. 来 賓 挨 拶

横浜保護観察所 社会復帰対策官室
小美濃 慶子様

西保護司会 会長 並木 弘様
松浦 宏様

生活協同組合パルシステム神奈川
井上 詠子様

児童家庭支援センターらいく 施設長
関 茂樹様

神奈川県BBS連盟 会長
橋本 夏希様

3. 議 事

(1) 報告事項

- 1 2024年度 活動報告
- 2 2024年度 決算報告

(2) 決議事項

- 第1号議案 2025年度役員選任に関する決議
- 第2号議案 2025年度活動方針および活動計画に関する決議
- 第3号議案 2025年度予算に関する決議

4. 新役員挨拶

5. 閉 会

会員綱領

1. BBS会員は、友愛と良識をもって、非行少年のよい友達となります。
1. BBS会員は、すべての人の信頼と尊敬を受けるよう、自己の反省と錬磨に努めます。
1. BBS会員は、明るい社会の建設に寄与します。

(1) 報告事項

1-1. 2024年度 活動報告

■ともだち活動

■グループワーク活動

□レクリエーション『BBS で BBQ!! 2024』

- ・実施日 2024年5月26日(日)
- ・場 所 野島公園バーベキュー場
- ・参加者 24(西区BBS会、平塚地区BBS会、少年1名、元少年と家族5名)
- ・内 容 アイスブレイクを行った後、野菜の下準備から行いお肉・野菜等を焼いて食べました。バーベキューでは、グループ分けをせず自由な形で交流をしました。チーズやチョコのフォンデュなど流行にのった様々な食材をと会話を楽しみながら、参加者同士の交流が活発な交流が行われました。



□料理教室『ようこそ THE CURRY 西区BBS 店へ～カレーで梅雨も吹き飛ばせ!～』

- ・実施日 2024年6月23日(日)
- ・場 所 横浜市西地区センター2階料理教室
- ・参加者 24名(西区BBS会員、会員家族1名、更生保護女性会員4名、元少年1名、元少年家族5名)
- ・内 容 5~6名ずつグループに分かれ、グループごとにレシピを見ながら、料理(ドライカレー・ナン・厚揚げのエスニック和え・ココナッツゼリー・タピオカドリンク)を行いました。料理の手順や盛り付けの仕方などもグループごとに異なり個性が出ていましたが、どのグループも共通して美味しく作ることが出来たようです。このグループに初参加だった少年も会員とコミュニケーションを取りながら積極的に料理や食事を楽しんでいました。



□料理教室『自分だけのお菓子の家を作ろう！～集まればお菓子の家に？～』

- ・実施日 2024年9月28日(土)
- ・場 所 横浜市西地区センター2階料理教室
- ・参加者 15名(西区BBS会員、相模原地区BBS会員、神奈川区BBS会員、BBS会員家族1名、少年1名、西区更生保護女性会員4名)
- ・内 容 一人一つずつ好きなお菓子を使って自由にお菓子の家を製作しました。製作後はお菓子の家を食べながら、グループ内外で談話を行いました。グループごとの製作でしたが、作業の合間で他のグループのお菓子の家を見に行き感想を言い合うなど、参加者全員が楽しそうにワークに取り組んでいました。参加者からは「楽しくて時間があっという間だった」「また機会があったら参加したい」などの好評の声もいただきました。



□スポーツレク『ミニうんどう会』

- ・実施日 2024年12月8日(土)
- ・場 所 港南スポーツセンター 第一体育館
- ・参加者 16名(西区BBS会員、相模原地区BBS会員、小田原地区BBS会員、神奈川区BBS会員、BBS会員家族1名、少年2名、元少年1名、元少年家族3名)
- ・内 容 参加者を2チームに分け、運動会を感じさせる競技(移動玉入れ、大玉転がし、リレー)を行いました。終了後は「久しぶりに体を動かしたが、楽しかった」「また参加したい」などの声が上がっていました。また、今回は当会の役員と他地区の有志会

員が協同してグループワークの企画を行ったことで、地区を超えてBBS会員同士が連携を深める機会ともなりました。

■研さん活動

□研修会「更生保護活動について考えよう～大津市の事件を踏まえて～」

- ・実施日 2024年7月28日（日）
- ・参加者 11名（西区BBS会、茅ヶ崎地区BBS会、相模原地区BBS会、一般参加）
- ・場 所 かながわ県民活動サポートセンター6階604会議室
- ・内 容 ①川崎市幸区保護司(西区BBS会会員)狩野修氏による講義
ー現在の更生保護制度の状況と今後の展望についてー
②参加者同士のディスカッション
前半パートでは、狩野修氏に現在の更生保護制度の状況と今後の展望について講義いただきました。
後半パートでは、参加者同士で「なぜ今回のような事件が起きたと思うか」等、ディスカッションを行いました。テーマに対する意見は参加者によって異なっていましたが、それぞれ自身の経験や考えに基づいており、他の参加者の意見に共感や関心を示しながら傾聴する姿勢が印象的でした。



□研修会「BBSの楽しさってなに？」

- ・実施日 2024年10月26日（土）
- ・場 所 かながわ県民活動サポートセンター7階711会議室
- ・参加者 6名（西区BBS会、相模原地区BBS会）
- ・内 容 日頃のグループワーク、施設訪問、定例会、広報活動等の各種活動を通してBBS会員同士も交流を深めています。入会したきっかけ、BBSを続けている理由などは様々です。今回は、会員同士の相互理解を深めることを目的として、交流会形式で「トーク」をメインとした研修会としました。研修会の中では学業・仕事とBBS活動の両立や、BBSの楽しさ、組織運営の大変さ・やりがいを語り合ったり、お互いの良いところを言い合ったりと、腰を据えた

話をすることができました。話が盛り上がり、終盤時間が足りないくらいあっという間で有意義な時間となりました。



□研修会「少年との関わり方をみんなで考えよう！」

- ・実施日 2025年2月9日(日)
- ・場 所 かながわ県民活動サポートセンター15階1502会議室
- ・参加者 12名(西区BBS会、相模原地区BBS会、西保護司会)
- ・内 容 ①ともだち活動の概要説明、②ともだち活動の事例紹介
③ケーススタディ、④グループワークの概要説明
⑤グループワークをみんなで企画してみよう！

ともだち活動に焦点を当てた研修会を開催しました。前半パートでは、ともだち活動の始まり方、終わり方等、制度の概要を説明の後、実際にともだち活動を経験した会員による事例紹介、ケーススタディを通して少年との関わり方について学び、考える時間としました。ケーススタディでは、ともだち活動を経験したことがある会員も、ない会員も、参加者一人ひとりが、どのような言葉を掛けるのが少年にとって良いか真剣な面持ちで考えている姿が印象的でした。

後半パートでは、グループワークの概要、企画・運営の流れについて説明した後に、少年とBBS会員と一緒に楽しめるグループワークを参加者で企画しました。



■第24回、第25回市民活動応援プログラム支援金助成：パルシステム神奈川

生活協同組合パルシステム神奈川より、市民が主体となった元気な地域づくりのために、地域の個性や魅力、活力をつくりだしている市民活動として「市民活動応援プログラム」の助成を受けました。第24回の助成金は20万円。活動期間は2024年1月から2024年12月を対象とし、グループワーク活動等の資金を中心に助成頂きました。また第25回の助成は30万円。活動期間は2025年1月から2025年12月を対象となります。

※パルシステム神奈川ホームページより抜粋「第25回市民活動応援プログラム市民活動支援金に応募いただいた51団体のうち、17団体に支援金助成を決定しました。」



■定例会（月例）

対面開催を中心に、一部オンライン（Google meet）の併用で行ってきました。月間の活動報告や今後の活動予定を共有したほか、ともだち活動の報告等を行いました。特にともだち活動のケース報告では、ケースを受けもつ会員から、充実していることや困っていること、相談したいことなどが共有されたことで必要な支援策や少年との関わり方などについて話し合う場面が多くみられました。新規問合せの見学者対応は、定例会への参加にて活動内容を把握してもらい、入会を促しています。

■児童家庭支援センター「らいく」・自立援助ホーム「NEXT」での活動

らいくでは2歳～12歳（小学校6年生まで）の子どもを対象に、NEXTでは15歳から20歳までの青少年たちを対象として援助しており、当会は両施設に訪問活動を行っています。施設のニーズに応えられるよう、会員たちも活動の工夫を行いながら対応しています。

■広報活動

ホームページをはじめ、Instagram、X（旧Twitter）、Facebookを中心に活動の報告を行いました。また、ボランティア募集サイト（activo）で当会の存在を知ってもらい、ホームページでも活動の状況を伝えられるよう今後も更新していきます。

■新規入会状況

ホームページ及びボランティア募集サイト（activo）を活用し、新規入会の呼び掛けを実施しています。反響は以下の通りです。（カッコ内は前年度比）

・ホームページ	問い合わせ人数	6名（-2名）	入会人数	6名（+4名）
・activo	問い合わせ人数	37名（-10名）	入会人数	9名（-13名）
・その他	問い合わせ人数	1名（-3名）	入会人数	1名（-1名）
	問い合わせ計	44名（-12名）	入会人数	17名（-10名）

前年度比では減少傾向ですが、2024年度も多くの方が入会してくれました。卒業や就職等の環境の変化により退会される会員は一定数いますが、特にBBS活動に興味を持たれている学生は多く、若い世代のポテンシャルは高いことがわかります。

■2024年度各種顕彰者

- | | |
|--------------------|-------------------|
| ・日本BBS連盟会長表彰 | 佐藤 宏哉 |
| ・関東地方更生保護委員会委員長感謝状 | 小辻 由輝仁 |
| ・横浜保護観察所長感謝状 | 小野 健太、須釜 菜央、福水 陽子 |

1-2. 2024年度 活動実績

日時	活動	場所	人数	会員外
2024/4/23 火	自民党再犯防止特別推進委員会	自民党本部	2	
2024/4/25 木	西保護司会総会	フクシア	1	
2024/4/27 土	西区BBS会総会	かながわ県民活動サポートセンター	26	7
2024/5/8 水	西更生保護女性会	フクシア	1	
2024/5/11 土	平塚地区主催びわっこクラブ活動	平塚市びわ青少年の家	2	
2024/5/19 日	定例会	かながわ県民活動サポートセンター	8	5
2024/5/22 水	第24回市民活動応援プログラム 報告交流会	みどりアートパーク	1	
2024/5/25 土	相模原地区主催：児童養護施設「中心子どもの家」訪問(5月)	中心子どもの家	2	
2024/5/26 日	西区主催グループワーク「BBSでBBQ！！2024」	野島公園キャンプ場	16	7
2024/5/29 水	平塚地区主催：児童自立支援施設おおいそ学園訪問(5月)	おおいそ学園	2	
2024/6/8 土	県B連総会	かながわ県民活動サポートセンター	10	
2024/6/9 日	平塚地区主催 びわっこクラブ活動(6月)	平塚市びわ青少年の家	2	
2024/6/15 土	定例会	かながわ県民活動サポートセンター	8	3
2024/6/16 日	らいく	らいく	1	
2024/6/22 土	平塚地区主催 吉沢寺子屋	吉沢公民館	2	
2024/6/23 日	西区主催GW「ようこそTHE CURRY西区BBS会店へ〜カレーで梅雨も吹き飛ばせ！〜」	西地区センター	13	10
2024/6/23 日	平塚地区主催：児童自立支援施設おおいそ学園訪問(5月)	おおいそ学園	1	
2024/6/29 土	相模原地区主催：児童養護施設「中心子どもの家」訪問	中心子どもの家	1	
2024/7/1 月	児童自立支援施設：国立武蔵野学院訪問	武蔵野学院	5	
2024/7/6 土	社会を明るくする運動 西区推進大会	西公会堂	5	
2024/7/13 土	薬物防止街頭キャンペーン	戸部地区周辺	3	
2024/7/13 土	相模原地区主催：児童養護施設「中心子どもの家」訪問	中心子どもの家	1	
2024/7/21 日	定例会	かながわ県民活動サポートセンター	7	4
2024/7/27 土	平塚地区主催 びわっこクラブ活動(6月)	平塚市びわ青少年の家	1	
2024/7/27 土	ひらつか夏休み子どもわくわくフェスタ	ひらつか市民活動センター	2	
2024/7/28 日	西区主催研修会「更生保護活動について考えよう〜大津市の事件を踏まえて〜」	かながわ県民活動サポートセンター	8	3
2024/7/28 日	平塚地区主催：児童自立支援施設おおいそ学園訪問(5月)	おおいそ学園	1	
2024/8/2 金	八街少年院訪問	八街少年院	7	
2024/8/3 土	らいく	らいく	1	
2024/8/3 土	児童自立支援施設 向陽学園	向陽学園	5	
2024/8/7~9 水	友好都市青少年少女自然体験交流事業	岩手県花巻市	1	
2024/8/10 土	らいく	らいく	1	
2024/8/11 日	わくわく！こども夏祭り	横浜市役所	5	
2024/8/17 土	更生保護施設 横浜力行舎夏祭り	横浜力行舎	2	
2024/8/24 土	定例会	かながわ県民活動サポートセンター	4	1
2024/8/24 土	平塚地区主催 吉沢寺子屋	吉沢公民館	1	
2024/9/5 木	横浜保護観察所主催：新人研修会	横浜保護観察所	6	
2024/9/14 土	相模原地区主催：児童養護施設「中心子どもの家」ハピネスフェスティバル	中心子どもの家	4	
2024/9/15 日	定例会	かながわ県民活動サポートセンター	9	1
2024/9/21 土	児童自立支援施設 向陽学園	向陽学園	3	
2024/9/22 日	平塚地区主催：児童自立支援施設おおいそ学園訪問(5月)	おおいそ学園	1	
2024/9/28 土	西区主催GW「自分だけのお菓子の家を作ろう！〜集まればおかしな街に〜」	西地区センター	7	
2024/9/28 土	平塚地区主催 吉沢寺子屋	吉沢公民館	1	
2024/9/28 土	児童自立支援施設 向陽学園訪問活動	向陽学園	2	

日時	活動	場所	人数	会員外
2024/10/5	土 児童自立支援施設 向陽学園訪問活動	向陽学園	1	
2024/10/6	日 相模原地区60周年記念事業グループワーク	相模原市立大野南公民館	4	
2024/10/13	日 港南区主催：だがしや楽校	野庭地区センター	3	
2024/10/19	土 定例会	かながわ県民活動サポートセンター	10	1
2024/10/20	日 相模原地区主催：児童養護施設「中心子どもの家」ハピネスフェスティバル	中心子どもの家	4	
2024/10/26	土 西区主催会員交流会	かながわ県民活動サポートセンター	5	1
2024/10/26	土 児童自立支援施設 向陽学園	向陽学園	3	
2024/10/26	土 平塚地区主催 吉沢寺子屋	吉沢公民館	1	
2024/10/27	日 平塚地区主催：児童自立支援施設おおいそ学園訪問(5月)	おおいそ学園	4	
2024/11/2	土 横浜矯正展	横浜刑務所前	21	
2024/11/9	土 相模原地区主催：児童養護施設「中心子どもの家」ハピネスフェスティバル	中心子どもの家	2	
2024/11/10	日 西区民まつり	戸部公園	4	
2024/11/16	土 定例会	かながわ県民活動サポートセンター	4	1
2024/11/19	火 第75回神奈川県更生保護大会	神奈川県民ホール	4	
2024/11/30	土 関東地方BBS連盟 会員研修(兼スキルアップ研修)会	東京ビッグサイト	3	
2024/12/1	日 相模原地区主催：児童養護施設「中心子どもの家」ハピネスフェスティバル	中心子どもの家	4	
2024/12/8	日 西区主催グループワーク「ミニ運動会」	港南スポーツセンター	6	12
2024/12/14~15	土 こども夢プロジェクト2024	岐阜県更生保護会館	1	
2024/12/14	土 児童自立支援施設向陽学園訪問	向陽学園	2	
2024/12/14	土 報徳更生寮クリスマス会	報徳更生寮	2	
2024/12/18	水 第25回生活協同組合パルシステム神奈川 市民活動応援プログラム支援金引渡し式	パルシステム神奈川	1	
2024/12/21	土 定例会	かながわ県民活動サポートセンター	7	2
2024/12/21	土 平塚地区会主催 吉沢寺子屋	吉沢公民館	2	
2024/12/22	日 相模原地区主催：児童養護施設「中心子どもの家」ハピネスフェスティバル	中心子どもの家	3	
2025/1/10	金 西保護司会新年賀詞交歓会	ホテルザノットヨコハマ	1	
2025/1/12	日 相模原地区主催：児童養護施設「中心子どもの家」ハピネスフェスティバル	中心子どもの家	2	
2025/1/15	水 西区更生保護女性会主催 新春集いの会	崎陽軒本店	1	
2025/1/19	日 定例会	かながわ県民活動サポートセンター	5	
2025/1/25	土 平塚地区会主催 吉沢寺子屋	吉沢公民館	2	
2025/1/26	日 平塚地区主催：児童自立支援施設おおいそ学園訪問(5月)	おおいそ学園	2	
2025/2/8	土 横浜みなどみらい矯正展		2	
2025/2/9	日 西区BBS会主催研修会「少年との関わり方をみんなで考えよう！」	かながわ県民活動サポートセンター	8	4
2025/2/15	土 定例会	かながわ県民活動サポートセンター		
2025/2/22	土 平塚地区主催 吉沢寺子屋	吉沢公民館	3	
2025/2/22	土 相模原地区主催：児童養護施設「中心子どもの家」ハピネスフェスティバル	中心子どもの家	1	
2025/2/23	日 平塚地区主催：児童自立支援施設おおいそ学園訪問(5月)	おおいそ学園	5	
2025/3/1~2	土 令和6年度 関東地方BBS連盟主催リーダーズミーティング	静岡県立森林公園森の家	1	
2025/3/8	土 神奈川県BBS連盟 第75回 会員表彰・研修大会	かながわ県民活動サポートセンター	5	
2025/3/9~10	日 第11回学生BBS会員全国研修会	国立オリンピック記念青少年総合セン	2	
2025/3/15	土 相模原地区主催：児童養護施設「中心子どもの家」ハピネスフェスティバル	中心子どもの家	3	
2025/3/16	日 定例会	かながわ県民活動サポートセンター	17	4
2025/3/19	水 平塚地区主催「すーぱー定例会」参加者募集	横浜釣り堀王国	1	
2025/3/22	土 平塚地区主催 吉沢寺子屋吉沢公民館	吉沢公民館	5	

(2) 決議事項

第1号議案 2025年度役員選任に関する決議

2025年度の役員候補者は、次のとおりです。

役 職	氏 名
会 長	川岸 皐月
副 会 長	鴨志田 直樹、岡 奎那
事務局長	武田 祥
会 計	狩野 修

係は、次のとおりです。

係	氏 名
事務局	狩野 修

【参考】決議事項ではありません。

当会からの2025年度の県連役員（理事）は、次の通りです。

役 職	氏 名
理 事	西田 礼

第2号議案 2025年度活動方針および活動計画に関する決議

2025年度における本会の活動方針を以下のとおりとし、当該方針に基づいて以下の活動計画案を作成いたしましたので、承認をお願い申し上げます。

■ 2025年度活動方針

少年や子どもと関わる機会の活動の中で得られる「人と関わることの大切さ」を大切にしながら、さらに飛躍できる年にしていきたいです。近年、新規の入会が増えてきていますので、新たな会員と経験のある会員の交流をとりながら活動の活性化を図ると共に多くの会員が興味を持つような活動の展開を心がけていきます。

■ 2025年度の主な活動計画

(1) ともだち活動の充実

「ともだち活動をやってみたい」という会員のニーズに応えられるよう、保護観察所を中心に関係団体と連携していきます。また、どの会員でも円滑に活動に入れるよう、定例会の中でもケース報告を行います。

(2) グループワークの充実

グループワークを年間3回程度実施できるよう計画していきます。これまでの経験を活かし、少年が「参加してみたい」と思えるような活動を企画することで、よりよいグループワークにしていきます。

(3) 研さん活動の充実

新規の会員含め、多くの会員の知見に繋がるような企画を行います（施設訪問、外部講師等による研修など）。また、当会には教育、福祉、司法等の専門家も所属している強みを活かし、会員が講師を担当するような研修会の開催も企画します。

(4) 関係団体との連携

西保護司会、西区更生保護女性会をはじめとする更生保護に関係する関係団体との連携を深めていきます。地域行事へ参加することに加え、三者連携の会合への参加や情報交換会を開催するなど、主体的に取り組んでいきます。

(5) BBS会員の定着・次世代のリーダーの育成

SNS（特にInstagram、Facebook、X（旧Twitter））を活用し、BBSの魅力を発信することで少しでも多くの人に更生保護活動に興味を持ってもらえるよう努めます。会員の定着を図る上では、次の3点を意識し取り組んでいきます。

①継続的な活動 ②研修会やグループワークの内容をより充実させる。③会員同士の横の繋がりを深めていく。

また、今後リーダーとなり、当会を牽引していく若手会員の育成を図り、絶え間なく活動を継続できる体制を構築してきます。グループワークや研修会において役員だけでなく、様々な分野に特化した会員と連携を深めていながら地区会運営に興味を持てるよう働きかけ、より良いものを築いていきます。

(6) 他地区との繋がりを図る

県内の地区会との繋がりをコミュニケーションを深めていきます。学域の地区会と連携するなど横の繋がりを作り、若手会員独自の発想を活かしながら、多くの会員がアイデアを出し様々な経験を積むことで、地区会としてさらなる活動の発展を遂げていきます。

■ 2025年度の活動計画

事業内容		実施時期	場所
定例会・総会 ※定例会は下記の通り開催予定。 奇数月： 第3日曜日 10:00～ 偶数月： 第3土曜日 15:00～	(1) 西区 BBS 会定例会	下記の通り	
	5月定例会	5月11日(日) 10:00	かながわ県民活動サポートセンター710
	6月定例会	6月21日(土) 15:00	かながわ県民活動サポートセンター705
	7月定例会	7月20日(日) 10:00	かながわ県民活動サポートセンター705
	8月定例会	8月23日(土) 15:00	かながわ県民活動サポートセンター604
	9月定例会	9月21日(日) 10:00	かながわ県民活動サポートセンター709
	10月定例会	10月18日(土) 15:00	かながわ県民活動サポートセンター710
	11月定例会	11月16日(日) 10:00	未定
	12月定例会	12月20日(土) 15:00	未定
	1月定例会	1月18日(日) 10:00	未定
	2月定例会	2月21日(土) 15:00	未定
	3月定例会	3月15日(日) 10:00	未定
	(2) 西区 BBS 会総会	4月26日(土) 10:00	かながわ県民活動サポートセンター2階ホール
	(3) 神奈川県 BBS 連盟理事会	1回/月	未定
(4) 神奈川県 BBS 連盟総会	6月14日(土)	未定	
社会を明るくする運動	(1) 西区社明推進大会	7月未定	西公会堂
	(2) 薬物乱用防止キャンペーン	7月5日(土)	藤棚商店街
	(3) 納涼まつり	7月未定	西公会堂
	(4) 西区民まつり	11月未定	戸部公園
	(5) 横浜矯正展	未定	横浜刑務所
関係機関との連携	(1) 西保護司会総会	4月24日(木)	フクシア多目的研修室
	(2) 西区更生保護女性会総会	5月未定	フクシア多目的研修室
	(3) 神奈川県更生保護大会	11月未定	県内
	(4) 横浜市更生保護大会	12月未定	県内
	(5) 保護司会賀詞交歓会	未定	未定
	(6) 更生保護女性会新春のつどい	未定	未定
グループワーク	グループワーク 2025年度 第1弾	6月29日(日)	料理教室
	グループワーク 2025年度 第2弾	10月26日(日)	バーベキュー
	グループワーク 2025年度 第3弾	1月24日(土)	未定
研修会	(1) 自主研修会(視察研修)	8月未定(仮)	未定
	(2) 自主研修会	2月28日(土)	未定
	(3) 神奈川県 BBS 連盟研修大会他	未定	未定
	(4) 日本更生保護学会	未定	未定
施設活動 (他地区主催)	(1) おおいそ学園訪問	未定	児童自立支援施設おおいそ学園
	(2) 向陽学園	未定	児童自立支援施設向陽学園

別紙 西区BBS 会会則

(名称)

第1条 本会は、西区BBS会とする。

(事務所)

第2条 本会の事務所を事務局長宅におく。

(目的)

第3条 本会は、BBS運動の基本原則にのっとり、非行のない、明るい社会を築くことを目的とする。

(活動)

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の運動を行う。

- (1) ともだち活動
- (2) 非行防止活動
- (3) 研さん活動
- (4) その他、目的達成に必要な活動

(会員)

第5条 本会は、第三条の目的に賛同する、年齢18才以上の者で、役員会の承認を受けた者を会員とする。

(役員)

第6条 本会に、次の役員をおく。役員は総会において選出する。

(役員の仕事)

- 第7条
1. 会長は本会を代表し、会務を統括する。
 2. 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を担当する。
 3. 事務局長は、本会の事務全般を担当する。
 4. 会計は本会の会計事務を担当する。

(任期)

第8条 役員の仕事は、1年とする。但し、再任を妨げない。

(顧問及び相談役)

- 第9条
1. 本会に、顧問及び相談役をおくことができる。
 2. 顧問及び相談役は、役員会において推挙し、会長が委嘱する。

(会議)

第10条 会議は、総会・役員会及び定例会とし、会長が召集する。

(会計)

第11条

1. 本会の経費は、会費・助成金・その他の収入をもってあてる。
2. 本会の会計年度は、毎年4月1日より始まり、3月31日をもって終わる。

(内規)

- 第12条 1. 本会運営上必要と認めるときは、内規を設けることができる。
2. 内規の改廃は役員会の承認によって行う。

(会則の改正)

- 第13条 この会則は、会員の過半数の同意を得て改正することができる。

(付則)

この会則は平成22年4月24日から一部改正施行する。

※ 事務局・書記・監査等は係として存在。必要に応じて臨時総会を開き、役職・係を決定する。

<内規>

- 第1項 連絡が取れず会費を1年以上未納している者は、退会扱いとする。
第2項 交通費については、【別紙 活動支援金・活動費の支出基準】を参照する。

<西区BBS会会員慶弔規定>

- 第1条 この規定は、会員の慶事を祝し死亡を弔意することを目的とする。
第2条 この規定の慶弔見舞いの額は別表の基準に基づいて支出する。

事 由	金 額	備 考
結 婚	3,000円	
出 産	3,000円	1人につき
死 亡		
(会員)	5,000円	
(配偶者)	3,000円	
(実父母)	3,000円	

【別紙】 活動支援金・活動費の支出基準

1. 活動支援金

1. 1 支給対象となる活動

1. 1. 1 少年と関わる活動（施設訪問、グループワーク等）

- ・神奈川県内のBBS会が開催する全ての施設訪問およびグループワークを対象とし、参加者には交通費を支給することができる。
- ・現地までの交通手段は原則公共交通機関とするが、公共交通機関を利用出来ない理由がある場合は、自家用車での利用を認めることとする。
- ・自家用車を利用した場合、横浜駅から現地までの往復分の燃料費（1kmあたり15円）を支給することとする。また、高速道路を利用した場合には、高速道路料金の実費分と燃料費を合算して支給することとする。
- ・交通費の支給額は、横浜駅を起点、現地を終点とした場合の公共交通機関利用料金を参考とし、活動ごとに会員一律の金額を定めて支給する。
- ・原則、交通費に関する上限は片道1,000円とするが、それを超過する場合は、三役にて決定し、定例会等で周知することとする。

1. 1. 2 ともだち活動（※1）

- ・ともだち活動を行っている会員に対し、「活動支援金」として1か月につき1,000円を上限とし支給することができる。
- ・支給については、三役にて決定し、定例会等で周知することとする。
- ・支給対象期間は、ともだち活動開始月～終了月までとし、支給は年度毎に行うこととする。（※1：保護観察所からは、BBS会員に1か月につき2,000円の実費弁償金が支給される。）

1. 2 支給対象外となる活動

- ・神奈川県内外を問わず、1. 1項以外の活動（定例会、研修会、矯正展、社会を明るくする運動等）は支給対象外とする。
- ・1. 1項以外の活動において、支給が必要な場合は、三役にて決定し、定例会等で周知することとする。

1. 3 活動支援金の要件

- ・当該年度の年会費の支払いがなされていることを活動支援金の支給要件とする。
- ・活動の報告が実施されない会員への活動支援金の支払いは行われない場合がある。

2. 活動費

2. 1 活動費支給対象となる支出

2. 1. 1 グループワーク活動

- ・当会が主催するグループワーク活動に関わる費用を支給する。

2. 1. 2 その他

- ・ボランティア保険。
- ・その他、活動に必要な費用は、三役にて決定し、定例会等で周知することとする。

●活動費およびその他（会議費、事務費、通信費等）の請求方法

活動費およびその他の支給を希望する会員は、下記の内容を会計担当者へ報告する。
会計担当者への請求締切は、活動日（支出をした日）の翌月末日とする。

（例）4月に購入した事務用品代金：5月末日までに、会計担当者に請求の連絡をする。

	記載例
活動日(期間)	****年**月**日(土)
請求内容	定例会資料印刷費
請求額	合計●●円 (金額がわかるレシート・領収書等を会計担当者へ送付することとする。)